

コード	706000
-----	--------

名 称	草刈機運転
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-2-1(2) (参考)
-----	--------------------------------

改 訂 日	290401
-------	--------

単 位	1日当り
-----	------

名 称	単 位	数 量	備 考
機械損料	日	1.0	肩掛式カッター径 255mm
混合油	ℓ	1.5	1 : 20

摘 要	草刈機の運転日当り運転時間は2時間とし、交替で使用するものとする。 0.588ℓ/kwh×1.3kw×2h
-----	--

コード	730150
-----	--------

名 称	素掘側溝整備
-----	--------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-15-1 共通編 1-3-4(2)
-----	---

改 訂 日	291001
-------	--------

単 位	1m当り
-----	------

名 称	単 位	数 量	備 考
基面整正	m2	1.1	土砂の場合に適用する
人力切土整形	m2	1.1	軟岩 I B 以上の岩の場合に適用する

摘 要	素掘側溝の側面及び底面に計上する。	
	切土法勾配	路肩部+底部+切土部=整正長 (m)
	1 : 0.8	$0.47 + 0.20 + 0.38 = 1.05$
	1 : 0.6	$0.52 + 0.20 + 0.35 = 1.07$
	1 : 0.3	$0.59 + 0.20 + 0.31 = 1.10$

コード	730240
-----	--------

名 称	盛土安定処理（盛土安定フィルター）
-----	-------------------

出 典	
-----	--

改 訂 日	
-------	--

単 位	10m ³ 当り
-----	---------------------

名 称	単 位	数 量	備 考
盛土安定フィルター材	m	5.13	幅 30cm
普通作業員	人	0.01	5.13m/(500m/人)

摘 要	<p>1 0Vフィルター相当品を使用した場合に適用する。</p> <p>2 盛土安定フィルターの数量は、火山灰質粘性土を圧密期間 2 ヶ月で 90%圧密させる場合の数量であり、現場条件がこれと異なる場合には別途積算する。</p>
-----	--

コード	730270
-----	--------

名 称	ブルドーザ残土敷均し
-----	------------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-10
-----	-----------------------

改 訂 日	291001
-------	--------

単 位	100m ³ 当り
-----	----------------------

名 称	単 位	数 量	備 考
ブルドーザ運転	時間	100/Q2	11t、15t 又は 21t
普通作業員	人	0.1	機械補助労力 0.2/2=0.1

摘 要	<p>1 時間当り敷均し作業量 : 11t . . . Q2=10E(11D+8) × 2 15t . . . Q2=10E(13D+9) × 2 21t . . . Q2=10E(18D+13) × 2</p> <p>D : 仕上り厚=0.3 E : 作業効率=0.8 (良好)</p>
-----	---

コード	730280
-----	--------

名 称	ブルドーザ残土敷均し締固め
-----	---------------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-10
-----	-----------------------

改 訂 日	291001
-------	--------

単 位	100m ³ 当り
-----	----------------------

名 称	単 位	数 量	備 考
ブルドーザ運転	時間	100/Q	
普通作業員	人	0.1	機械補助労力 0.2/2=0.1

摘 要	<p>1 ブルドーザの規格は11t、15t又は21tとする。</p> <p>2 1時間当り敷均し作業量：$11t \cdots Q2=10E(11D+8) \times 2$ $15t \cdots Q2=10E(13D+9) \times 2$ $21t \cdots Q2=10E(18D+13) \times 2$</p> <p>E：作業効率=0.8（良好）</p> <p>3 1時間当り締固め作業量：$Q1=V \times W \times D \times E / N$（工種は路体とする。） E：作業効率=0.8（良好）</p> <p>4 1時間当り敷均し締固め作業量：$Q=(Q1 \times Q2) / (Q1+Q2)$</p>
-----	--

コード	730320
-----	--------

名 称	転圧下層路盤工（ブルドーザ締固め）
-----	-------------------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 林道編 1-2、共通編 1-10
-----	-------------------------------

改 訂 日	291001
-------	--------

単 位	100m ³ 当り
-----	----------------------

名 称	単 位	数 量	備 考
路盤材料	m ³	131	
世話役	人	11/D	D:路盤厚さ (cm)
普通作業員	人	45/D	D:路盤厚さ (cm)
ブルドーザ運転	時間	110/D	3t、D:路盤厚さ (cm)
ブルドーザ運転	時間	100/Q	11t、15t 又は 21t

摘 要	<p>1 路盤材料は再生クラッシャーラン RC-40 を標準とする。</p> <p>2 1時間当り締固め作業量：$Q=V \times W \times D \times E / N$（工種は路体とする。） D：仕上り厚は 30cm 以下とする。</p> <p>3 路盤材料：使用量(m³)=設計量(m³)×(1+K) K：補正係数 K=K1+K2 K1：ロス補正係数 0.20 K2：転圧補正係数 0.11</p>
-----	---

コード	730325
-----	--------

名 称	転圧下層路盤工 (タイヤローラ)
-----	------------------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 林道編 1-2、共通編 1-10
-----	-------------------------------

改訂日	291001
-----	--------

単 位	100m ³ 当り
-----	----------------------

名 称	単 位	数 量	備 考
路盤材料	m ³	131	
世話役	人	11/D	D:路盤厚さ (cm)
普通作業員	人	45/D	D:路盤厚さ (cm)
ブルドーザ運転	時間	110/D	3t、D:路盤厚さ (cm)
タイヤローラ運転	時間	100/Q1	8 ~ 20 t

摘 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 路盤材料は再生クラッシャーラン RC-40 を標準とする。 2 施工幅員 4.0m 以上で適用。 3 1時間当り締固め作業量：Q=72m³/h D：仕上り厚は 30cm 以下とする。 4 路盤材料：使用量(m³)=設計量(m³)× (1 +K) K：補正係数 K=K1+K2 K1：ロス補正係数 0.20 K2：転圧補正係数 0.11
-----	---

コード	730350
-----	--------

名 称	路盤排水工
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 5-5-2 基礎栗石工（敷均し）
-----	-----------------------------------

改 訂 日	
-------	--

単 位	100m ² 当り
-----	----------------------

名 称	単 位	数 量	備 考
世 話 役	人	0.4	0.7×100/161
特殊作業員	人	0.7	1.2×100/161
普通作業員	人	2.1	3.4×100/161
路盤排水材	m ³	34.2	0.30×100×1.14
バックホ運転	日	0.6	クローラ山積 0.8m ³ 1×100/161

摘 要	路盤排水の材料は、割栗石（50～180mm）を標準とする。
-----	-------------------------------

Sコード	730380
------	--------

名 称	コンクリート路面工基礎
-----	-------------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-10、林道編 1-5
-----	-------------------------------

改訂日	291001
-----	--------

単 位	100m ³ 当り
-----	----------------------

名 称	単 位	数 量	備 考
基礎材料	m ³	117	
ブルドーザ運転	時間	100/Q	11t、15t 又は 21t
普通作業員	人	13/D	機械補助労力

摘 要	<p>1 基礎材料は再生クラッシャーラン RC-40 を標準とする。</p> <p>2 1時間当り敷均し締固め作業量：$Q=(Q1 \times Q2) / (Q1+Q2)$</p> <p>1時間当り締固め作業量：$Q1=V \times W \times D \times E / N$ (工種は路体とする。)</p> <p>1時間当り敷均し作業量：11t・・・$Q2=10E(11D+8)$</p> <p>15t・・・$Q2=10E(13D+9)$</p> <p>21t・・・$Q2=10E(18D+13)$</p> <p>D：仕上り厚=15cm</p> <p>E：作業効率=0.8</p>
-----	--

コード	730400
-----	--------

名 称	スリッパ設置
-----	--------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 3-4
-----	----------------------

改 訂 日	
-------	--

単 位	100 本当り
-----	---------

名 称	単 位	数 量	備 考
鉄筋加工組立	t	0.0624	長さ 0.4m (1.56kg/m)

摘 要	丸鋼 SR235 径 16mm
-----	-----------------

コード	730410
-----	--------

名称	路肩整備工（コンクリート路面工型）
----	-------------------

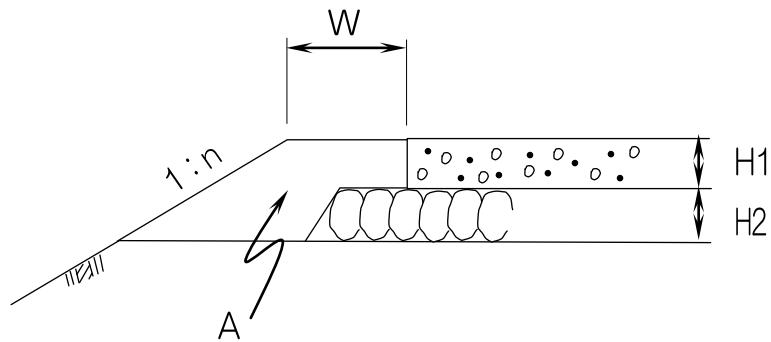
出典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-3-4(4) 共通編 1-11-2
----	---

改訂日	290401
-----	--------

単位	100m当り
----	--------

名称	単位	数量	備考
盛土材	m ³		必要量を計上（A×100）
人力盛土	m ³		〃
振動ローラ締固め	m ³		〃
耳芝工	m	100	必要に応じて計上

摘要	振動ローラは、ハンドガイド式 0.8～1.1t、日作業量は 50m ³ とする。
----	---



構造図

コード	730500
-----	--------

名 称	ステップ芝工
-----	--------

出 典	森林整備事業保全標準歩掛 共通編 4-7-4
-----	------------------------

改 訂 日	
-------	--

単 位	10m当り
-----	-------

名 称	単 位	数 量	備 考
緑化マット	枚	20	$0.5 \times 0.6m \times (10/0.5)$ 枚=6m ²
世 話 役	人	0.01	$0.16 \times 6/100$
普通作業員	人	0.10	$1.60 \times 6/100$

摘 要	緑化マットは人工張芝（わら付張芝等）を標準とする。
-----	---------------------------

コード	730570
-----	--------

名 称	特殊接着モルタル吹付工
-----	-------------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 4-3-3、4-3-4、4-6
-----	----------------------------------

改訂日	241001
-----	--------

単 位	100m ² 当り
-----	----------------------

名 称	単位	数 量			備 考
		10kg 使用	8kg 使用	6kg 使用	
特殊モルタル材料	kg	1000	800	600	A : B = 1 : 4 配合
亀甲金網	m ²	140	140	140	網目 26mm、線径 1.6mm
アンカーピン	本	0	25	50	径 13mm、長さ 600mm
アンカーピン	本	100	75	50	径 13mm、長さ 400mm
アンカーピン	本	300	300	300	径 9mm、長さ 200mm
モルタルコンクリート吹付機運転	時間	4.6	4.3	4.0	湿式 0.8~1.2m ³ /h
空気圧縮機運転	日	0.7	0.7	0.6	可搬式エンジン 10.5~11.0m ³ /分
発動発電機運転	日	0.6	0.6	0.6	ディーゼルエンジン 10KVA
揚水ポンプ 損料	日	0.3	0.3	0.3	小型渦巻ポンプ 口径 50mm
世 話 役	人	1.4	1.1	0.8	
法 面 工	人	5.3	4.5	3.6	
特殊作業員	人	0.5	0.5	0.4	
普通作業員	人	2.5	2.0	1.5	
諸 雑 費	%	5	5	5	

摘 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 仮設ロープにより施工する場合に適用する。 2 モルタルコンクリート吹付機、空気圧縮機、小型ポンプ等の据付撤去及び吹付材料の現場内小運搬を含む。 3 法面清掃及び金網張を含む。 4 諸雑費は、吹付機のホース及び仮設ロープの損料、電気ドリル損料、法面清掃により発生する残土の積込み運搬等の費用であり、労務費、機械損料、賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限とし
-----	--

	<p>で計上する。</p> <p>5 法面清掃は、浮石をかき落とす程度（100m² 当り標準残土量 2.5m³）の場合であり、法面の切取を要する場合には別途計上する。</p> <p>6 空気圧縮機及び発動発電機は賃料とする。</p> <p>7 材料は、跳ね返り及び混合の損失を 10%含む。</p> <p>8 別途法面整形を行った法面に施工する場合は、一般世話役 0.2 人、法面工 0.6 人、普通作業員 0.2 人をそれぞれ減じる。</p> <p>9 6kg 使用は、標準歩掛 4-3-4 特殊配合珪砂吹付工 A から 4-6 植生ネット施工分を控除。8kg 使用は 10kg 使用 4-3-5 特殊配合珪砂吹付工 B と 6kg 使用の平均。</p>
--	--

コード	730690
-----	--------

名 称	簡易木製土留工
-----	---------

出 典	山形県林道事業の設計積算に係る細部取扱 第8-2
-----	--------------------------

改 訂 日	
-------	--

単 位	10 基当り
-----	--------

名 称	単 位	数 量	備 考
簡易木製土留	基	10	
世 話 役	人	0.17	
普通作業員	人	0.34	
トラックレン運転	日	0.17	4.9t 吊り

摘 要	<p>1 県産スギ間伐材使用 H=50 タイプ：末口径 6～11cm H=80 タイプ：末口径 12～14cm</p> <p>2 H=50cm タイプ及びH=80cm タイプの共通歩掛である。</p> <p>3 床掘・埋戻しは別途計上する。</p> <p>4 くん煙処理、防腐処理は別途計上する。</p> <p>5 吸出防止材は別途計上する。</p>
-----	---

コード	730695
-----	--------

名 称	簡易木製土留工（あつみ型）
-----	---------------

出 典	山形県林道事業の設計積算に係る細部取扱 第8-2
-----	--------------------------

改訂日	
-----	--

単 位	10基当り
-----	-------

名 称	単位	数 量		備 考
		H=0.5mタイプ [°]	H=1.0mタイプ [°]	
簡易木製土留	基	10	10	あつみ型
世 話 役	人	0.14	0.17	
普通作業員	人	0.28	0.34	
トラッククレーン運転	日	0.14	0.17	4.9t吊り

摘 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 県産スギ間伐材使用 2 床掘・埋戻しは別途計上する。 3 くん煙処理、防腐処理は別途計上する。 4 ステップ芝工は必要に応じて計上する。
-----	---

コード	730710
-----	--------

名 称	木製法枠工
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 6-1-2、1-3-4(4) 山形県林道事業の設計積算に係る細部取扱 第8-1
-----	---

改訂日	290401
-----	--------

単 位	100m2 当り
-----	----------

名 称	単 位	数 量	備 考
横 木	本	215	末口径 6~11cm 長さ 0.9m
杭 木	本	115	末口径 6~11cm 長さ 0.75m
止め金具	組	115	
世 話 役	人	0.5	
普通作業員	人	4.3	杭打ち 0.06 人×0.75/1.20×115 本
普通作業員	人	6.0	組立・設置
普通作業員	人	1.92	覆土 2.4 人/10m ³ ×8.0m ³

摘 要	<p>1 県産スギ間伐材、皮なし使用</p> <p>2 覆土を標準とする。</p> <p style="padding-left: 40px;">覆土量 = (6cm + 11cm) / 2 × 100m² = 8.0m³</p>
-----	---

コード	730715
-----	--------

名 称	木製法枠止め金具
-----	----------

出 典	
-----	--

改 訂 日	
-------	--

単 位	100組当り
-----	--------

名 称	単 位	数 量	備 考
木製法枠プレート	本	200	1.6×40×300mm SPHC
鉄 釘	kg	6.4	1組当り N150 (1本)、N75 (4本)

摘 要	材料費
-----	-----

コード	730716
-----	--------

名称	木製防護柵工
----	--------

出典	森林土木構造物暫定施工歩掛 16-3
----	--------------------

改訂日	
-----	--

単位	100m当り
----	--------

横木2本タイプ	土中建込用			基礎ブロック建込用			コンクリート建込用		
	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0
支柱間隔 (m)	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0
横木 (本)	133	100	67	133	100	67	133	100	67
支柱 (本)	67	51	34	67	51	34	67	51	34
根かせ (本)	67	51	34	67	51	34	67	51	34
基礎ブロック(個)	—	—	—	67	51	34	—	—	—
普通作業員	16.7	12.5	9.7	15.6	11.7	9.2	9.1	6.8	5.9

横木3本タイプ	土中建込用			基礎ブロック建込用			コンクリート建込用		
	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0
支柱間隔 (m)	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0
横木 (本)	200	150	100	200	150	100	200	150	100
支柱 (本)	67	51	34	67	51	34	67	51	34
根かせ (本)	67	51	34	67	51	34	67	51	34
基礎ブロック(個)	—	—	—	67	51	34	—	—	—
普通作業員	18.7	14.5	11.7	17.6	13.7	11.2	11.1	8.8	7.9

摘要	<ol style="list-style-type: none"> 1 横木、支柱及び根かせは県産スギ間伐材使用、AAC 防腐処理、ステンプルーフ仕上げ 2 横木・・・長さ 1.5m 径 150mm、支柱・・・長さ 1.8m 径 90mm 根かせ・・・長さ 0.6m 径 90mm M12×240 ボルト留め 3 床掘・建込・埋戻しを含む。 4 プレキャスト基礎ブロック材料費・据付費、基礎砕石工に要する経費は別途計上する。
----	---

Sコード	730717
------	--------

名 称	木製アスカーブ設置工
-----	------------

出 典	山形県森林整備必携（林道設計編） 第2章 第30-7 森林整備保全事業標準歩掛 共通編 7-7-2
-----	--

改訂日	181001
-----	--------

単 位	100m当り
-----	--------

名 称	単位	数 量		備 考
		0.9mタイプ°	1.8mタイプ°	
丸 太	本	111	56	末口径 6～11cm
穴あけ加工	箇所	222	168	径 18mm
鉄 筋	本	222	168	異形棒鋼 SD345 径 13mm 長さ 400mm
普通作業員	人	1.60	1.60	

摘 要	県産スギ間伐材、皮なし使用
-----	---------------

コード	730720
-----	--------

名 称	木製小動物脱出施設工
-----	------------

出 典	
-----	--

改 訂 日	
-------	--

単 位	1 基当り
-----	-------

名 称	単 位	数 量	備 考
木製小動物脱出施設工	基	1	

摘 要	1 県産スギ間伐材、皮なし使用 2 材料費
-----	--------------------------

コード	730730
-----	--------

名 称	法面保護杭
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 6-1-2
-----	------------------------

改 訂 日	
-------	--

単 位	1本当り
-----	------

名 称	単 位	数 量	備 考
丸 太	本	1	末口径 6~11cm 長さ 1.8m
普通作業員	人	0.12	

摘 要	県産スギ間伐材、皮なし使用
-----	---------------

コード	730800
-----	--------

名 称	駒止工（鉄筋使用）
-----	-----------

出 典	山形県森林整備必携（林道設計編） 第2章 第28-2(1)
-----	-------------------------------

改訂日	180101
-----	--------

単 位	10基当り
-----	-------

名 称	単位	数量	備 考
生コンクリート人力投入打設	m3	0.35	小型構造物
型 枠	m2	4.9	
鉄筋加工組立	t	0.0858	異形棒鋼 SD345 D16

摘 要	
-----	--

コード	730810
-----	--------

名 称	駒止工 (接着剤使用)
-----	-------------

出 典	山形県森林整備必携 (林道設計編) 第2章 第28-2(1) 土木工事標準積算基準書 IV-3-24-1
-----	---

改訂日	290401
-----	--------

単 位	10基当り
-----	-------

名 称	単位	数量	備 考
生コンクリート人力投入打設	m ³	0.35	小型構造物
型 枠	m ²	4.9	
接 着 剤	kg	0.60	打継面用・エポキシ樹脂
普通作業員	人	0.1	接着剤塗布

摘 要	接着剤 $0.2 \times 0.5 \times 10 = 1.0\text{m}^2$ 、 $6.0\text{kg}/10\text{m}^2 \times 1.0\text{m}^2 = 0.6\text{kg}$ 塗布 (普通作業員) $1.0/10\text{m}^2 \times 1.0\text{m}^2 = 0.1$ 人 生コン $0.35 \times 0.20 \times 0.50 \times 10 = 0.35\text{m}^3$ 型枠 $(0.50 + 0.20) \times 0.35 \times 2 \times 10 = 4.9\text{m}^2$
-----	--

コード	730820
-----	--------

名 称	道路反射鏡設置
-----	---------

出 典	土木工事標準積算基準書（県版）IV-2-5：平成12年度
-----	------------------------------

改訂日	
-----	--

単 位	1基当り
-----	------

種 別	普通作業員（人）	備 考
1面鏡	0.5	
2面鏡	0.5	

摘 要	<ol style="list-style-type: none">1 鏡調整、小運搬、建込みを含む。2 床掘・埋戻し、基礎コンクリートに要する費用は別途計上する。
-----	---

コード	730830
-----	--------

名 称	林道用標識設置
-----	---------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 林道編 2-1-4
-----	------------------------

改 訂 日	290401
-------	--------

単 位	10 基当り
-----	--------

名 称	単 位	数 量	備 考
林道用標識	基	10	
世 話 役	人	0.8	0.5+0.3
普通作業員	人	2.6	1.5+1.1

摘 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 単柱式に適用する。 2 標板はアルミ製 t=2.0mm 支柱は県産スギ間伐材使用（ステンプルーフ仕上げ） 3 案内標識、行政界標識に共通の歩掛である。 4 床掘、埋戻しに要する経費は別途計上する。
-----	---

コード	732090
-----	--------

名称	路肩整備工（舗装道路型）
----	--------------

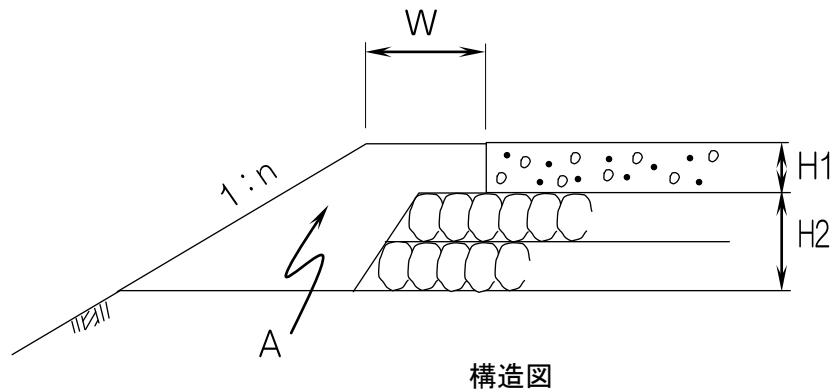
出典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-3-4(4) 共通編 1-11-2
----	---

改訂日	290401
-----	--------

単位	100m当り
----	--------

名称	単位	数量	備考
盛土材	m ³		必要量を計上（A×100）
人力盛土	m ³		〃
振動ローラ締固め	m ³		〃
耳芝工	m	100	必要に応じて計上

摘要	1 振動ローラは、ハンドガイド式0.8～1.1t、日作業量は50m ³ とする。
----	---



コード	732100
-----	--------

名 称	路床転圧
-----	------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 林道編 1-10
-----	-----------------------

改訂日	281101
-----	--------

単 位	100m ² 当り
-----	----------------------

名 称	単 位	数 量	備 考
タイヤロー運転	時間	0.28	8~20t、100/360=0.28

摘 要	
-----	--

コード	740500
-----	--------

名 称	丸太柵工
-----	------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 6-1-2 木製構造物パーツ化歩掛 2(2)、(4) 山形県林道事業の設計積算に係る細部取扱 第8-3
-----	--

改訂日	241001
-----	--------

単 位	18m (10基) 当り
-----	--------------

名 称	単 位	数 量	備 考
横 木	本	50	末口径6~11cm 長さ1.8m
杭 木	本	30	末口径6~11cm 長さ1.5m
くん煙処理	m ³	0.9754	必要に応じて計上
普通作業員	人	1.89	杭打ち 0.09人×0.7×30本
普通作業員	人	1.50	結束 0.01人/箇所×150箇所
普通作業員	人	0.85	組立 0.017人/本×50本
ステップ芝工	m	18	必要に応じて計上
雑 材 料	%	3	結束線の費用で、結束労務費の3%
諸 雑 費	%	2	チェーンソー等の経費で、組立労務の2%

摘 要	<p>1 県産スギ間伐材使用</p> <p>2 結束線は、なまし鉄線#12とする。</p> <p>3 くん煙処理： $(0.06+0.11)/2=0.085m$ $0.085^2 \times 1.5 \times 30 + 0.085^2 \times 1.8 \times 50 = 0.9754m^3$</p> <p>4 結束労務 $(0.16+0.77)/100$箇所=0.01人/箇所</p> <p>5 組立労務 $(0.03+0.14)/10$本=0.017人/本</p>
-----	--

コード	740510
-----	--------

名 称	丸太筋工
-----	------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 6-1-2 木製構造物パーツ化歩掛 2(4) 山形県林道事業の設計積算にかかる細部取扱 第8-5
-----	---

改訂日	
-----	--

単 位	18m (10基) 当り
-----	--------------

名 称	単 位	数 量	備 考
横 木	本	10	末口径 6~11cm 長さ 1.8m
杭 木	本	20	末口径 6~11cm 長さ 0.75m
くん煙処理	m ³	0.2384	必要に応じて計上
普通作業員	人	0.75	杭打ち 0.06 人×0.75m/1.20m×20 本
普通作業員	人	0.20	結束 0.01 人/箇所×20 箇所
雑 材 料	%	3	結束線の費用で、結束労務費の3%

摘 要	<p>1 県産スギ間伐材、皮なし使用</p> <p>2 結束線はなまし鉄線#12 とする。</p> <p>3 くん煙処理： $(0.06+0.11)/2=0.085m$ $0.085^2 \times 1.8 \times 10 + 0.085^2 \times 0.75 \times 20 = 0.2384m^3$</p> <p>4 結束労務 $(0.16+0.77)/100=0.01$ 人/箇所</p>
-----	--

コード	740600
-----	--------

名 称	土のう締切工
-----	--------

出 展	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-3-4(2)、8-2(1)
-----	----------------------------------

改 訂 日	290401
-------	--------

単 位	10m2 当り
-----	---------

名 称	単 位	数 量	備 考
土 の う	袋	170	62～48cm、小口並べ
普通作業員	人	2.1	土砂採取
普通作業員	人	6.0	土のう拵え積立て取除き

摘 要	土砂採取（粘性土） 0.42 人/m ³ ×5m ³
-----	--

コード	740610
-----	--------

名 称	回排水
-----	-----

出 典	土地改良事業等請負工事標準歩掛 硬質塩化ビニール管機械布設
-----	----------------------------------

改 訂 日	
-------	--

単 位	10m当り
-----	-------

管径 (mm)	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械運転時間 (日)	備考
300	0.08	0.15	0.33	0.15	
500	0.20	0.42	0.95	0.42	
600	0.32	0.72	1.58	0.72	

摘 要	<p>1 撤去を含む。撤去は据付けの50%とする。</p> <p>2 使用機械はトラッククレーン油圧伸縮ジブ型4.9t吊を標準とする。</p> <p>3 回排水に使用する資材として、硬質塩ビ管VU(TS片スリーブ継手)を必要量計上する。</p> <p>設置期間別の1現場当り損耗率(%)</p> <p>3ヶ月未満・・・20%</p> <p>6ヶ月未満・・・30%</p> <p>1年未満・・・40%</p>
-----	---

コード	741050
-----	--------

名 称	水抜管布設
-----	-------

出 典	土地改良事業等請負工事標準歩掛 硬質塩化ビニール管人力布設・機械布設
-----	---------------------------------------

改 訂 日	
-------	--

単 位	10m当り
-----	-------

管径 (mm)	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械運転時間 (日)	雑材料費 (%)	備 考
50	—	0.15	0.19	—	2	
100	—	0.16	0.22	—	2	
125	—	0.17	0.23	—	2	
150	—	0.19	0.24	—	2	
200	—	0.21	0.27	—	2	
250	—	0.23	0.30	—	2	
300	0.05	0.10	0.22	0.10	2	
350	0.06	0.13	0.29	0.13	2	
400	0.08	0.17	0.37	0.17	2	
450	0.10	0.22	0.49	0.22	2	
500	0.13	0.28	0.63	0.28	2	

摘 要	<p>1 使用機械はトラッククレーン油圧伸縮ジブ型 4.9t 吊を標準とする。</p> <p>2 水抜管は硬質塩ビ管 VU (TS 片スリーブ継手) とし、必要量を別途計上する。</p> <p>3 雑材料費は接合剤の費用とし、管材料費に上表の率を乗じた金額とする。</p>
-----	--

コード	741220
-----	--------

名 称	大型フトン竈設置
-----	----------

出 典	
-----	--

改 訂 日	
-------	--

単 位	1 枚当り
-----	-------

名 称	単位	数 量				備 考
大型フトン竈	本	1				各 種
普通作業員	人	高さ	幅	長さ	組立据付	
		0.5m	2m	2m	0.36	
				3	0.54	
				4	0.72	
				5	0.90	
		0.75	2	2	0.53	
				3	0.81	
				4	1.09	
				5	1.37	
		1.00	2	2	0.75	
				3	1.14	
				4	1.53	
				5	1.92	
		1.50	2	2	1.13	
				3	1.71	
				4	2.29	
				5	2.87	

摘 要	1 主筋径 13mm 及び 16mm に適用する。 2 中詰石は別途計上する。 3 床拵えが必要な場合は別途計上する。
-----	---

コード	741230
-----	--------

名 称	大型フトン籠中詰石設置
-----	-------------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 5-7(3)2)、5-19-1(5)
-----	-------------------------------------

改訂日	290401
-----	--------

単 位	1m3 当り
-----	--------

名 称	単位	人力	バックホ (山積 0.45m3) 使用	バックホ (山積 0.80m3) 使用	ラフテレーンク レーン使用	備 考
中 詰 石	m3	0.95	0.95	0.95	0.95	
普通作業員	人	0.3	0.1	0.1	0.15	
バックホ運転	時間	—	0.3	0.2	—	
ラフテレーンクレーン賃料	日	—	—	—	0.02	

摘 要	<p>1 ラフテレーンクレーンは油圧伸縮ジブ型 16t 吊とする。</p> <p>2 中詰石は割詰石 150～200mm を標準とし、1m3 当りの詰石量は 0.95m3 とする。</p>
-----	--

コード	741500
-----	--------

名 称	木製護岸工
-----	-------

出 典	山形県木製土木用資材設計指針及び施工歩掛
-----	----------------------

改 訂 日	
-------	--

単 位	10 基当り
-----	--------

名 称	単 位	数 量	備 考
木製護岸	基	10	
世話役	人	0.26	
普通作業員	人	0.51	
トラックレン運転	日	0.26	4.9t 吊

摘 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 県産スギ間伐材使用 2 標準タイプ (H=1.0m)、基礎タイプ (H=2.0m) 共通歩掛である。 3 床掘・埋戻しは別途計上する。 4 ヤナギ挿し木は必要量を別途計上する。 5 ステップ芝工は必要に応じて別途計上する。
-----	---

コード	741510
-----	--------

名 称	木製井桁工（組立）
-----	-----------

出 典	山形県木製土木用資材設計指針及び施工歩掛
-----	----------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	10m（5基）当り
-----	-----------

高さ (m)	下段エット (基)	標準エット (基)	普通作業 員（人）	詰石（m ³ ）		備 考
				奥行 1.0m	奥行 0.8m	
0.5	5	5	0.40	2.7	1.9	
0.7		10	0.60	3.8	2.6	
0.9		15	0.80	4.8	3.3	
1.1		20	1.00	5.9	4.0	
1.3		25	1.20	6.9	4.7	
1.5		30	1.40	8.0	5.5	
1.7		35	1.60	9.1	6.2	
1.9		40	1.80	10.1	6.9	
2.1		45	2.00	11.3	—	奥行 1.0m に適用
2.3		50	2.20	12.3	—	//
2.5		55	2.40	13.4	—	//

摘 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 県産スギ間伐材使用 2 奥行 1.0mタイプと 0.8mタイプに共通する組立・据付け歩掛である。 3 床掘・埋戻しが必要な場合は別途計上する。 4 詰石量は実容積であり、詰石材料及び手間は別途計上する。
-----	--

コード	741520
-----	--------

名 称	木工沈床工（壁材組立）
-----	-------------

出 典	山形県木製土木用資材設計指針及び施工歩掛
-----	----------------------

改 訂 日	
-------	--

単 位	10 面当り
-----	--------

名 称	壁 材 (面)	普通作業員 (人)	備 考
壁材高さ 0.4m	10	0.13	
壁材高さ 0.6m	10	0.20	
壁材高さ 0.8m	10	0.26	
壁材高さ 1.0m	10	0.33	
壁材高さ 1.2m	10	0.40	
壁材高さ 1.4m	10	0.70	
壁材高さ 1.6m	10	0.80	
壁材高さ 1.8m	10	0.90	

摘 要	<p>1 壁材は横木 2 本使用で、厚さ 10cm、幅 12cm 以上、皮無し、県産スギ間伐材使用</p> <p>2 掘削、埋戻し、詰石、吸出防止材は別途計上する。</p>
-----	--

コード	741530
-----	--------

名 称	木工沈床工（主柱組立）
-----	-------------

出 典	山形県木製土木用資材設計指針及び施工歩掛
-----	----------------------

改 訂 日	
-------	--

単 位	10本当り
-----	-------

名 称	単 位	数 量	備 考
主 柱	本	10	10cm角、長さ40～120cm、140～180cm
普通作業員	人	0.03	

摘 要	県産スギ間伐材使用
-----	-----------

コード	741540
-----	--------

名 称	木工沈床工（敷成木組立、蓋成木組立）
-----	--------------------

出 典	山形県木製土木用資材設計指針及び施工歩掛
-----	----------------------

改 訂 日	
-------	--

単 位	1 槽当り
-----	-------

名 称	単位	数量	備 考
敷 成 木	槽	1	
普通作業員	人	0.07	

名 称	単位	数量	備 考
蓋 成 木	槽	1	
普通作業員	人	0.07	

摘 要	県産スギ間伐材使用 1.8×1.8m、厚さ 10cm、幅 12cm 以上、皮無し
-----	---

コード	741550
-----	--------

名 称	木工沈床工・木製井桁工（詰石）
-----	-----------------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 5-7(3)2)
-----	---------------------------

改 訂 日	290401
-------	--------

単 位	1 m3 当り
-----	---------

名 称	単位	人力	バックホウ（山積 0.45m3）使用	バックホウ（山積 0.80m3）使用	ラフテレーンク レーン使用	備 考
中 詰 石	m3	0.95	0.95	0.95	0.95	
普通作業員	人	0.3	0.1	0.1	0.15	
バックホウ運転	時間	—	0.3	0.2	—	
ラフテレーンクレーン賃料	日	—	—	—	0.02	

摘 要	<p>1 ラフテレーンクレーンは油圧伸縮ジブ型 16t 吊とする。</p> <p>2 中詰石は割詰石 150～200mm を標準とし、1m3 当りの詰石量は 0.95m3 とする。</p>
-----	--